

## 第19回個人投資家向け会社説明会の主な質疑応答

**Q1：株主になるメリットを教えてください、優待制度と年間配当について教えてください。**

A1：当行は株主さまへの還元につきまして、1株につき100円の年間配当を下限とし、自己株式取得についても柔軟に実施していくことを基本方針としております。具体的には、配当金と自己株式取得合計の総還元性向30%を目処としております。  
また、優待につきましても、保有期間に関わらず定期預金の金利上乗せをしております。  
さらに、保有期間が1年以上の株主様には3,000円相当の優待品を贈呈しております。  
引き続き、収益基盤の強化に向けた内部留保を確保しつつ株主還元の一層の充実を図ってまいりたいと考えております。

**Q2：マイナス金利の状況が続く中、貸出業務への取り組み方針をどのように進めていくのか。**

A2：マイナス金利政策の影響もありますが、地域金融機関として、引き続き地元中小企業や個人のお客さまを中心に、円滑な資金供給に努めてまいります。  
なお、貸出金利息を維持・向上させていくために、信用リスクはしっかりと見極めつつ、量と金利のバランスのとれた推進を行ってまいります。  
また、貸出先、特に中小企業のお客さまにつきましては、事業性評価を通じて、お客さまの経営課題を把握し、様々なソリューション提案を行うことで、手数料収入の増強に努めてまいります

**Q3：当地区の主力産業である自動車業界は100年に一度の大変革期と言われているが、地域金融機関としてどのように対応していくのか。**

A3：当行は堅実経営を基本理念としており、健全性が高く自己資本も充実しております。地域に対しての円滑な資金供給が地域金融機関に課せられた使命であり、地域の企業をしっかりと支えていきたいと考えております。

以上